

公益財団法人身体教育医学研究所

平成 27 年度事業報告

(平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで)

I.法人の概況

1. 設立年月日

平成 11 年 (1999 年) 5 月 15 日 研究所開所 (社会福祉法人みまき福祉会内)

平成 21 年 (2009 年) 2 月 2 日 一般財団法人設立

平成 23 年 (2011 年) 3 月 22 日 公益財団法人認定 (長野県)

2. 定款に定める目的 (定款第 3 条)

この法人は、身体に関わる様々な事象について、従来の保健・医療・福祉・介護・教育・スポーツ等の諸分野を総合させた調査研究・分析評価・教育啓発活動を行い、「からだを育む」ことを通した全ての人々の健康づくりと公共政策づくりに寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容 (定款第 4 条)

定款第 4 条に定める事業区分	公益認定に伴う公益目的事業の区分
(1) 身体教育医学に関する調査研究	(公 1) 身体教育医学に関する調査研究事業
(2) 調査研究事業、 健康づくり事業等の受託及び協力	
(3) 講演会、健康づくり教室等への講師派遣	(公 2) 健康づくりに関する事業受託、講演会・教室 への講師派遣、相談指導等の教育啓発事業
(4) 健康づくりに関する相談及び指導	
(5) 講演会、講習会、研究会等の開催	(公 3) 法人主催の研修会、出版物の発刊、収集した 文献の一般公開等による情報発信事業
(6) 学術機関誌・一般啓発用資料他出版物等の発行	
(7) 身体教育医学に関する文献等の収集及び閲覧	
(8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業	※内容により (公 1) ~ (公 3) のいずれかに該当

4. 所管官庁に関する事項

長野県 総務部 情報公開・法務課

5. 主たる事務所の状況

長野県東御市布下 6 番地 1 ケアポートみまき内

6. 職員に関する事項 (平成 28 年 3 月 31 日現在)

職員数 (臨職数)		前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男 子	4 名(1)	+1 名	37.3 歳	8.0 年
女 子	4 名(2)	-1 名	37.5 歳	8.5 年
全 体	8 名(3)	0 名	37.4 歳	8.3 年

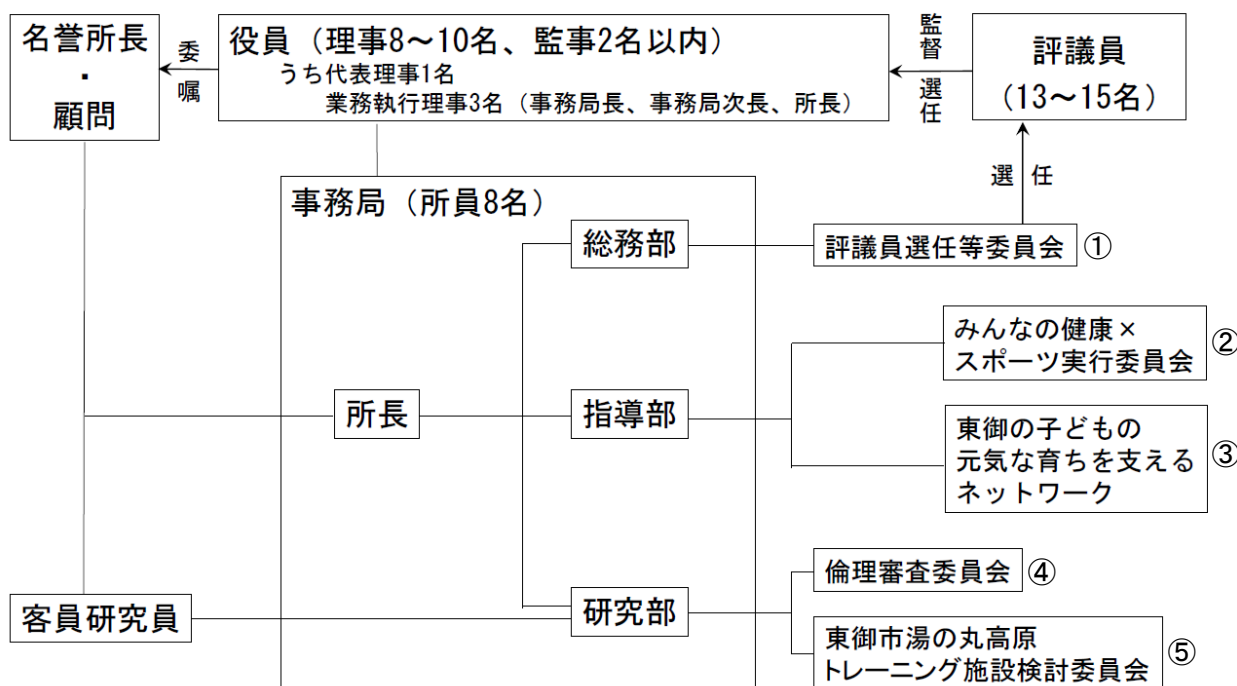
7. 名誉所長、顧問、客員研究員に関する事項

名誉所長	武藤 芳照	非常勤	学校法人日本体育大学日体大総合研究所長
顧問	太田 美穂	非常勤	NP0 法人水と健康スポーツ医学研究所理事長
顧問	木村 貞治	非常勤	信州大学医学部保健学科教授
顧問	中西 和仁	非常勤	中西耳鼻咽喉科院長
客員研究員	加藤 美絵	非常勤	元身体教育医学研究所研究員
客員研究員	鎌田 真光	非常勤	日本学術振興会特別研究員、ハーバード大学医科大学院・公衆衛生学
客員研究員	小松 泰喜	非常勤	東京工科大学医療保健学部教授
客員研究員	高橋 亮輔	非常勤	日本大学理工学部准教授
客員研究員	朴 眩泰	非常勤	韓国・東亜大学医学生命工学学科教授

8. 役員等に関する事項

役 職	氏 名	常勤・非常勤	現 職
評議員	飯島 裕一	非常勤	信濃毎日新聞社編集委員
評議員	石和 大	非常勤	長野県議会議員
評議員	牛山 廣司	非常勤	東御市教育長
評議員	結城 敬	非常勤	東御市民病院長
評議員	倉澤 隆平	非常勤	社会福祉法人みまき福祉会理事長
評議員	小林 妙子	非常勤	社会福祉法人みまき福祉会理事
評議員	小林 亮二	非常勤	(株)信州東御市振興公社専務取締役
評議員	齊藤 つち子	非常勤	東御市保健補導員会OB会代表
評議員	茅野 隆徳	非常勤	社会福祉法人ちいさがた福祉会施設長
評議員	鶴田 武夫	非常勤	NP0 法人東御市体育協会長
評議員	小林 隆志	非常勤	長野県上田保健福祉事務所副所長
評議員	小林 峯雄	非常勤	社会福祉法人東御市社会福祉協議会長
評議員	堀内 ふき	非常勤	佐久大学看護学部長
評議員	満木 大	非常勤	東御市工業振興会前理事長
評議員	青木 周次	非常勤	東御市議会議員
代表理事	田丸 基廣	非常勤	東御市副市長
業務執行理事 (事務局長)	山口 正彦	非常勤	東御市健康福祉部長
業務執行理事 (事務局次長)	竹重 和夫	非常勤	社会福祉法人みまき福祉会常務理事
業務執行理事	岡田 真平	常勤	公益財団法人身体教育医学研究所長
理事	奥泉 宏康	非常勤	東御市立みまき温泉診療所長
理事	上岡 洋晴	非常勤	東京農業大学地域環境学部教授
理事	北湯口 純	非常勤	身体教育医学研究所うなん主任研究員
理事	久堀 周治郎	非常勤	東御市民病院顧問
理事	三溝 和子	非常勤	東御市スポーツ推進委員会代表
理事	中村 崇	非常勤	NP0 法人佐久平総合リハビリセンター副理事長
監事	竹内 春彦	非常勤	東御市代表監査委員
監事	柳澤 旨賢	非常勤	東御市議会議員・監査委員

9. 組織図



※各委員会の構成

①評議員選任等委員会（5人）

評議員 1 人、監事 1 人、事務局員 1 人、外部委員 2 人（市民生児童委員協議会長、市保健補導員会長）

②みんなの健康×スポーツ実行委員会

市身体障害者福祉協会、市手をつなぐ育成会、陽だまりの会、ぴかそくらぶ、はこべの会、市、市教育委員会、市スポーツ推進委員会、(特非)市体育協会、長野県ボッチャ協会、(福)みまき福祉会、(福)市社会福祉協議会、(福)ちいさがた福祉会、(公財)身体教育医学研究所（事務局）

③東御の子どもの元気な育ちを支えるネットワーク（20人以内）

- (1)公益財団法人身体教育医学研究所関係者
- (2)東御市及び周辺地域の教育・福祉関係者
- (3)東御市役所内関連部署関係者
- (4)長野県庁内関連部署関係者
- (5)識見を有する者

④倫理審査委員会（5人以上）

- (1)医学・医療の専門家等、自然科学の有識者が含まれていること
(福)みまき福祉会（理事長）、市立みまき温泉診療所（所長）、東京農業大学（教授）
- (2)倫理学・法律学の専門家等、人文・社会科学の有識者が含まれていること
(福)みまき福祉会（理事長職務代理）
- (3)研究対象者の観点も含めて一般の立場から意見を述べることのできる者が含まれていること
学識経験者
- (4)委員会の設置者の所属機関に所属しない者が複数含まれていること
- (5)男女両性で構成されていること
- (6)5人以上であること

⑤東御市湯の丸高原トレーニング施設検討委員会（7人以内）

- (1)学識経験者 … 日体大総合研究所（所長）
- (2)スポーツ振興に係る識見を有する者 … 日本水泳連盟（会長・副会長）、長野県水泳連盟（理事長）
- (3)関係行政機関の職員 … 長野県教育委員会（教育長）、東御市（市長）
- (4)その他、代表理事が必要と認める者 … パラリンピアン

⇒この委員会は、平成 26 年 2 月 28 日から平成 28 年 2 月 27 日までの 2 年間

Ⅱ. 事業の状況

1. 事業の実施状況

平成 27 年度は、平成 24 年度から 27 年度までを実施期間とする第 1 期中期計画の最終年度の取り組みとして、掲げた基本理念と目的に沿って、当年度の重点課題を定めたうえで各種事業に取り組んだ。

～第 1 期中期計画の基本理念と目的～

地域での実践と、世界とのつながりを生かして、“からだを育み、こころを育み、きずなを育む”

私たちは、保健・医療・福祉・介護・教育・スポーツ等の諸分野にまたがる調査研究・教育啓発・情報発信等の活動を地域で実践し、各活動に関連する幅広いネットワークを生かすことによって、全ての人の健康づくりと公共政策づくりに寄与し、誰もが「からだを育み、こころを育み、きずなを育み」ながら、地域で暮らし続けることを実現します。

まず要旨として、年度当初の事業計画に記載した以下の重点課題に沿って事業の概況を報告する。

<重点課題>

1. 平成 24 年度からの 4 年間を振り返りつつ、法人の持続的発展に向けた次期中期計画を策定する。
2. 事業内容に沿った調査研究活動を精力的に進め、研究成果等の発信を行う。(公 1, 3)
3. 理念に沿った地域に貢献する教育啓発活動を行い、研究所の取り組みへの理解を広げる。(公 2)

① 重点課題 (1)

平成 24 年度からの 4 年間を振り返りつつ、法人の持続的発展に向けた次期中期計画を策定する。

正規職員 5 名と臨時職員（うち 1 名は東御市地域おこし協力隊員）の体制での業務実施体制の充実に向けて、多様な業務を担うための各部門や各所員の役割の明確化を図るとともに、地域との協働による取り組みの推進など、限られた人的体制の中で活動の質を高める仕組みづくりを前年度から継続的に取り組んできた。研究、実践の両面において、幅広いネットワークの中で連携をコーディネートする業務の重みがさらに増しており、調査研究事業と教育啓発事業の展開における当研究所の強みとなっている。

次期中期計画の策定については、所内検討を重ねた結果、第 1 期の基本理念と目的を継承することとし、地域発信の特色とシンクタンク機能の強化を示す観点から、若干の表現の変更を加えて次の通りとした。

～第 2 期中期計画の基本理念と目的～

「からだを育み、こころを育み、きずなを育む」研究と実践を地域(信州・東御)から発信する

私たち「しんたい」は、保健・医療・福祉・介護・教育・スポーツ等の諸分野にまたがる調査研究・教育啓発・情報発信等の活動を地域で実践し、各活動に関連する幅広いネットワークを生かすことによって、誰もが「からだを育み、こころを育み、きずなを育み」ながら、地域で健やかに暮らし続けることができるための公共政策づくりに寄与します。

収支全般の状況としては、経常収益 35,933,693 円の中の事業収益 23,426,952 円は、前年度対比 73%、8,635,089 円の減少となったが、これは、大口の受託協力事業がなくなったことが背景にあり（受託協力事業収益が前年度 24,469,380 円に対して今年度 14,620,276 円と 9,849,104 円の減少）、事業受託の不安定さの影響を受けた。また、東御市からの情報発信事業補助金は 7,500,000 円で 1,000,000 円増加した。受取寄附金は 3,976,216 円であったが、そのうち 3,000,000 円は指定正味財産（公益目的事業積立資金＝出損金）の一般正味財産への振替によるものであり、実質的な寄附金は 976,216 円であった。

一方、経常費用 36,549,039 円の中の事業費 34,299,039 円は、前年度対比 84%で 6,549,537 円減少したものの、結果として当期経常増減額は△615,346 円（300 万円の振替を考慮すると実質は△3,615,346 円）であった。これにより、正味財産期末残高が 2,927,055 円と 300 万円を 72,945 円下回る結果となった。二年連続で 300 万円を下回らないことが公益財団法人存続条件であることから、改めて長期的な資金の見通しが立つ財源を確保し、より安定した持続可能な体制を確立していく必要性が明確になった。

② 重点課題 (2)

事業内容に沿った調査研究活動を精力的に進め、研究成果等の発信を行う。(公 1, 3)

平成 27 年度も平成 26 年度から継続して、地域の要望に応じたテーマと、研究所が主体的に取り組むテーマとを融合させて、①健康とうみ 21 計画に関する調査や特定健診データ等の分析、②介護予防・包括

的支援事業の評価分析、③湯の丸高原高地トレーニング施設誘致関連の調査、④市内小中学校の体力向上に関する評価分析など、市の施策に直結する調査研究事業を進めてきた。

調査研究活動のアウトプットとしては、外部資金による調査研究実績 2 件、第一著者による論文 1 件を含む学術論文実績 4 件、学会発表 2 件であった。今後、さらに研究成果の発表を質・量ともに高めるとともに、平成 28 年 2 月 2 日付で文部科学省から受けた、科学研究費補助金取扱規程第 2 条第 1 項第 4 号に規定する研究機関の指定等も生かして、大規模な研究費の獲得などにつなげることが必要である。

「しんたい学会」は、前回と同様で中央公民館を会場とし、昨年度 73 人を上回る 83 人の地域関係者の参加で開催でき、研究所から地域に向けて研究成果を情報発信する機会となった。その他、他団体との共催事業も含めて、研究所が企画・実施に関わった会の総参加者数は、1817 人に達した。

また、関係する各種団体への役員等の関わりは 25 件（前年度 19 件）、書籍・新聞・雑誌等への掲載は 56 件（前年度 55 件）、外部関係機関との連携事業は 27 件（前年度 28 件）であった。

③ 重点課題（3）

理念に沿った地域に貢献する教育啓発活動を行い、研究所の取り組みへの理解を広げる。（公 2）

教育啓発事業の規模を件数及び対象人数で示し、前年度と比較すると、健康づくり事業は 771 件（前年度 827 件の 93%）、12,786 人（同 14,644 人の 87%）、講演会、教室等への講師派遣は 98 件（同 122 件の 80%）、4,789 人（同 5,022 人の 95%）、相談及び指導は 120 件（同 136 件の 88%）、1,846 人（同 2,265 人の 82%）といずれも数字上は減少した。しかし、減少の主な要因は、健康づくり事業では、保育園運動指導事業が子どもたちへの直接指導から保育士への支援に移行したこと（参加のべ人数実績 4000 人減少）、講師派遣では、教育機関の授業日数や履修登録者数の減少による不可抗力的なもの、相談及び指導は、小学校への関わりが児童への直接指導から教員に移行したことなどであった。特に、直接指導から人材育成に働きかけが変わっていることの影響が大きく、地域貢献に関わる業務量は変わらず大きい状況であった。

中でも、健康づくりに関する相談及び指導に含まれる「地域発元気づくり支援金事業（平成 23 年度～25 年度）」をきっかけにスタートした「みんなの健康×スポーツ実行委員会事業」と、「新しい公共の場づくりのためのモデル事業（平成 23 年度、24 年度）」をきっかけにスタートした「東御の子ども元気な育ちを支えるネットワーク事業」の 2 つの事業は、いずれも研究所が事業を組み立て、関係機関や地域ボランティア等の積極的な参画を得ての取り組みが定着するとともに、市や関連団体の関与もさらに強まってきており、法人が主体的に地域に働きかける事業として重要な位置づけになっている。

最後に、平成 26 年度監査意見は平成 27 年度終了時点においてなお継続課題であるため、以下に記す。

1、総括意見

（2）決算実績について

- ア、短期的な視点→しんたい応援寄附金の公募について幅広く取組み単年度収支の改善を図る
- イ、中期的な視点→特定資産の増強について関係当局と調整してその実現を図る

2、「しんたい」の成長、充実、安定期を目指して

（1）シンクタンクらしい「持ち味」に加え「しんたい」ならではの「彩り」と「風味」が生まれる体制づくり

- ア、研究所の主体性（受託事業に重点か、独自の研究分野は）の確立
- イ、出資者の下請け機関化しない調整
- ウ、所長・所員の裁量等の整然化
- エ、研究着手・成果の関連性の目線の統一
- オ、異文化とのコラボの追及・可能性への挑戦対応

（2）「研究成果」「知らせる」「教える」「続ける」「広める」「評価」の体制作り

- ア、続けるための知識集団から強力な知恵集団に向けての体制へ
- イ、研究所だより（季報・年報）発行の必要性
- ウ、しんたいの存在力アップ戦略
- エ、人脈の拡充と組織化、著作権等知的財産の保護対策、情報ライブラリーのシステム化の実現
- オ、研究学会分野に対する「しんたい」の貢献方策の在り方研究

（3）リスク管理に対する認識と実践

- ア、各事業における安全管理配慮義務への留意
- イ、機敏な対応に対する補償制度（職員自家用車公務使用の借り上げ制度と費用弁償のルール化の必要性）

(公1) 身体教育医学に関する調査研究事業

(1) 身体教育医学に関する調査研究

1. 外部資金による調査研究事業（いずれも 2014～2015 の年度をまたいだ研究助成）
① ファイザーヘルスリサーチ振興財団第 23 回（2014 年度）国内共同研究（満 39 歳以下） 「地域特性を踏まえた社会資源把握と地域ネットワーク活性化の検討」：朴相俊、今村晴彦、征矢野あや子、濱野強、上岡洋晴
② 住友生命健康財団 2014 年度スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム「コミュニティスポーツの普及や定着の程度を測る尺度の作成と応用～高齢者向けの運動プログラムを例にとって～」：重松良祐、大藏倫博、岡田真平、鎌田真光、鈴木玲子
2. 学術論文
① 北湯口純，鎌田真光，井上茂，上岡洋晴，安部孝文，岡田真平，武藤芳照. 地域在住高齢者の身体活動および座位行動と転倒発生との関連：1 年間の前向きコホート研究. 運動疫学研究. 2016; 18(1): 1-14.
② Kitayuguchi J, Kamada M, Hamano T, Nabika T, Shiwaku K, Okada S, Kamioka H, Mutoh Y. Association between knee pain and gait speed decline in rural Japanese community-dwelling older adults: 1-year prospective cohort study. Geriatr Gerontol Int. 2016; 16(1): 55-64.
③ Kamioka H, Tsutani K, Katsumata Y, Yoshizaki T, Okuizumi H, Okada S, Park SJ, Kitayuguchi J, Abe T, Mutoh Y. Effectiveness of Pilates exercise: A quality evaluation and summary of systematic reviews based on randomized controlled trials. Complement Ther Med. 2016; 25: 1-19.
④ 岡田真平，北湯口純. 「老化は脚から」をいかに評価するか？－移動能力評価としての健脚度の測定とその活用－. Geriatr. Med. 2015; 53(8): 849-851. （査読なし）
3. 学会発表
① 岡田真平，井上茂，笹本和宏，半田秀一，深山知子，阿部巧，慎少師，大藏倫博. 椅子立ち上がり時地面反力と下肢機能評価等との関連. 第 70 回日本体力医学会大会，和歌山，9 月 18 日-20 日，2015.
② 朴相俊，今村晴彦，征矢野あや子，濱野強，岡田真平，永島美典，堀内ふき. 長野県東御市の行政区単位でみた元気高齢者のソーシャル・キャピタルと健康度の関係. 第 74 回日本公衆衛生学会総会，長崎，11 月 4 日-6 日，2015.

(2) 調査研究事業の受託及び協力

1. 調査研究事業
① 東御市健康保健課「健康とうみ 21 計画策定補足調査」「特定健診データ集計・分析業務」：岡田真平
② 東御市福祉課「介護予防事業評価分析」「包括的支援事業評価分析」：岡田真平・朴相俊
③ 東御市企画課「湯の丸高原高地トレーニング施設誘致関連業務」：岡田真平
④ 東御市教育委員会「東御市内小中学校体力向上支援事業」岡田真平・渡邊真也
⑤ 医療法人アレックス「データセンターデータ分析・研究推進支援」：朴相俊

(公2) 健康づくりに関する事業受託、講演会・教室への講師派遣、相談指導等の教育啓発事業

(2) 健康づくり事業等の受託及び協力	件数	のべ人数
2. 健康づくり事業等	計 771 件	計 12786 人
① 東御市健康保健課健康増進係		
1) 運動教室等指導（集団）	23	733
2) 運動教室等指導（個別）	19	19
3) 特定保健指導（動機づけ支援）	195	195
4) 特定保健指導（積極的支援）	3	3
5) キホンの運動教室	7	42
6) 健康づくり事業（県元気づくり支援金事業）「ボールを使った歩き方講座」	7	98
7) 地域のつながりと健康調査報告会	1	40

② 東御市健康保健課保健係		
1) 心の健康づくり事業 (ワークショップ、スクール、フォローアップ)	18	257
2) 精神保健講演会	1	30
3) 精神保健実務会議	1	11
③ 東御市福祉課高齢者係		
1) 二次予防事業対象者把握事業 (健脚度測定)	13	190
2) 介護予防指導員派遣事業	65	1562
3) 介護支援ボランティア育成事業	11	203
④ 東御市福祉課福祉援護係		
1) 障がい児プール運動あそび教室	11	128
2) 障害者余暇活動支援事業 (視覚障がい者「ゆるりの会」運動教室、ボッチャ体験教室等)	3	63
⑤ 東御市子育て支援課保育係		
1) 市内公立保育園運動指導事業	15	500
2) 市内公立保育園運動あそび専門保育士部会	12	84
3) 市内公立保育園運動あそび研修会	2	36
⑥ 東御市子育て支援課子育て支援係		
1) わんぱくお散歩	5	108
2) 親子運動あそび	2	80
3) 東御市園内研修発表会	1	30
3) 子育てしやすい地域づくり事業「子育て支援サポーター養成講座」	8	240
⑦ 東御市同和人権政策課人権啓発センター		
1) 地域交流事業 (柵津・加沢・北御牧)	26	119
⑧ 東御市生涯学習課生涯学習・スポーツ係		
1) 高齢者大学	1	18
2) 生涯学習ウォーキング	8	57
3) チャレンジデー2015 P R映像、15 分体操映像作成	22	735
4) チャレンジデー2015	1	194
5) 東御市新体力テスト	1	13
⑨ 東御市教育委員会		
1) とうみ自然体験プラットフォーム事業	12	468
2) 小中学期のスポーツ活動検討委員会	1	10
⑩ 東御市体育協会		
1) スポーツ指導者研修会	2	105
⑪ 東御市立みまき温泉診療所		
1) リハビリテーション指導助手	24	199
⑫ (福)みまき福祉会		
1) 介護予防センターみまきでの運動指導 (委託元: 東御市高齢者係)	12	127
2) デイサービスセンターあぜだボランティア運動指導	1	20
3) メンタルヘルス研修会	2	80
4) みまき健康大学「メンタルヘルス」講話	1	25
⑬ (福)東御市社協		
1) 介護予防センターゆうふるでの運動指導事業 (委託元: 東御市高齢者係)	36	313
⑭ 立科町		
1) 通所型・生きがい型介護予防事業 (あした塾)	18	124
2) はつらつウォーキング教室	10	272
3) 健康サポーター養成講座	2	18
4) 特定保健指導「ちょい得」	2	4
5) 町立保育園運動あそび指導業務	38	1545
6) ダイエット教室	5	28
7) 温泉ゆったり健康教室	12	211

8) たのきん教室	3	118
9) ゲートキーパー研修会	2	30
⑮ 御代田町		
1) 健脚度測定事業	7	95
2) 御代田町生活・介護支援サポーター講座	1	60
⑯ 小諸市		
1) ゲートキーパー研修会	1	25
2) 小諸市スポーツ推進委員研修会	1	15
3) てくてく小諸人講座	1	40
⑰ 上田市		
1) ゲートキーパー養成講座	6	150
2) 武石交流会	2	104
3) ことぶき大学	2	90
4) 親子で楽しめる運動遊び	1	40
5) 上田市安全衛生委員研修会	1	80
⑱ 辰野町		
1) ゲートキーパー養成講座	3	210
⑲ JA 長野健康保険組合		
1) 管理職・職員メンタルヘルス研修会（県内 6 地区他）	11	1328
⑳ コトヒラ工業株式会社		
1) 管理職員のメンタルヘルス研修会	2	34
㉑ 滋野小学校		
1) PTA 人権教育	2	50
2) 親子運動あそび	1	80
㉒ その他		
1) 東御市田楽平区健康サロン	23	143
2) 東御市北御牧地区友遊クラブ（みまきっ子体験クラブ）	5	105
3) 長野県医師会	7	61
4) 清栄会「シャロン」	11	330
（３）講演会、健康づくり教室等への講師派遣	計 98 件	計 4789 人
1. 授業講師		
① 長野大学非常勤講師（前期）「地域ケア論」（岡田真平他）	15	278
② 佐久大学非常勤講師（通年）「運動と健康」「ゲートキーパー」（朴相俊）	21	825
③ 豊野高等専修学校 「ソーシャル・スキル」（朴相俊）	1	25
④ 長野救命医療専門学校「運動学」（朴相俊）	15	165
2. 講演会、健康づくり教室講師：依頼に応じて随時対応（別表…p12 参照）	46	3496
（４）健康づくりに関する相談及び指導	計 120 件	計 1846 人
1. 研究所独自の相談窓口	50	50
2. FM とうみ：こころのラジオ「COCO らじ」(午前 11:00～11:55) 朴相俊	毎週水曜	
3. FM とうみ：情報番組「そよ風にのせて」(午前 11:00～11:55) 岡田真平他	毎月第 1 火曜	
4. みんなの健康×スポーツ実行委員会事業 「わくわくスポーツクラブ」（ボッチャ教室）	9	249
5. 東御の子どもの元気な育ちを支えるネットワーク事業		
里山探検活動「キラキラ」（2-3 歳児の親子活動）	21	233
里山探検活動「ドキドキ」（年中から小 1 の子ども活動）	16	372
里山お泊り会	1	61
里山事業説明会	7	96
ボランティア研修会（安全管理講習、ワークショップ）	4	60
モデル小学校支援（田中小学校）	10	568
体力テスト支援（祢津小学校）	2	157

(公3) 法人主催の研修会、出版物の発刊、収集した文献の一般公開等による情報発信事業

(5) 講演会、講習会、研究会等の開催			のべ1817人
1. みんなの健康×スポーツ実行委員会事業			
① 温泉アクティブセンター河合純一さん交流会（みまき福社会と共催）	8/29 開催	100	
② 東御市水泳大会河合純一さん模範泳法デモ（東御市体育協会と共催）	（雨天中止）		
③ ユニバーサルスポーツ河合純一さん講演会（高地トレ市民会議と共催）	8/29 開催	250	
④ 東御市総合体育大会「ダブルダッチ」 （東御市体育協会「とうみユニバーサルスポーツクラブ」と共催）	10/4 開催	102	
⑤ スポーツレクリエーション祭 2015	1/9 開催	1185	
⑥ ボッチャ審判講習会	2/6 開催	30	
⑦ ボッチャ交流大会 2016	2/20 開催	67	
2. しんたい学会	11/21 開催	83	
(6) 学術機関誌・一般啓発用資料他出版物等の発行			
特になし			
(7) 身体教育医学に関する文献等の収集及び閲覧			
1. 研究所図書室の充実			図書 1870 冊 雑誌 419 冊
(8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業			
1. 各種団体役員等			
① 一般財団法人運動器の10年・日本協会理事（岡田真平）			
② 社会福祉法人みまき福社会理事（岡田真平）			
③ 身体教育医学研究所うんなん運営委員（岡田真平）			
④ NPO 法人日本健康運動指導士会長野県支部副支部長（岡田真平）			
⑤ 学校法人日本体育大学日体大総合研究所客員研究員（岡田真平）			
⑥ 独立行政法人国立健康・栄養研究所健康増進部協力研究員（岡田真平）			
⑦ 日本転倒予防学会総務担当理事（岡田真平）			
⑧ 信州公衆衛生学会編集委員（岡田真平）			
⑨ 日本運動疫学会編集委員・プロジェクト研究委員（岡田真平）			
⑩ 一般財団法人浅間山麓スポーツ医学研究所幹事（岡田真平）			
⑪ 東御市湯の丸高原高地トレーニング施設検討委員会作業部会長（岡田真平）			
⑫ 長野県版身体活動ガイドライン作成委員会委員長（岡田真平）			
⑬ 公益財団法人健康・体力づくり事業財団・指導者養成カリキュラム検討委員（岡田真平）			
⑭ とうみユニバーサルスポーツクラブ理事・NPO 法人東御市体育協会評議員（岡田真平）			
⑮ 御牧ふれあいの郷づくり協議会生活環境部会副部会長（岡田真平）			
⑯ 東御の子どもの元気な育ちを支えるネットワーク協議体委員（岡田真平・朴相俊・渡邊真也）			
⑰ 女性スポーツ勉強会 in 信州上田・地元実行委員会委員（岡田真平・渡邊真也）			
⑱ みんなの健康×スポーツ実行委員（岡田真平・岡田佳澄）			
⑲ 公益財団法人ファイザーヘルスリサーチ振興財団・ワークショップ世話人（朴相俊）			
⑳ 日本行動療学会認定行動療法士（朴相俊）			
㉑ 総合型地域スポーツクラブ NPO 法人うえだミックススポーツクラブ理事（渡邊真也）			
㉒ 北御牧名立友好協会幹事（渡邊真也）			
㉓ 信州男性保育者ネットワーク世話人（渡邊真也）			
㉔ 北御牧地区友遊クラブ実行委員長（渡邊真也）、実行委員（大須賀裕美・谷貴人）			
㉕ 東信地区障害者スポーツ指導員協議会監事（岡田佳澄）			
2. 書籍・新聞・雑誌等への掲載			
① 「東御を元気に」協力隊が始動（信濃毎日新聞、2015. 4. 2）			
② 東御市と青木村 「地域おこし協力隊」着任（東信ジャーナル、2015. 4. 7）			
③ 障害者と健常者、一緒に農業 パラリンピック「銀」上原さんら計画（信濃毎日新聞、2015. 4. 15）			
④ 東御市「チャレンジデー」今年も参加 「15 分間運動」DVD で促進（信濃毎日新聞、2015. 4. 21）			
⑤ パラリンピック正式種目 県内初「ボッチャ」本格大会（信濃毎日新聞、2015. 4. 26）			

- ⑥ 健常者と障害者 一緒に農業体験 東御でジャガイモ植え付け (信濃毎日新聞、2015. 4. 27)
- ⑦ 緑・水・虫 里山楽しもう 東御の1〜3歳体験会 (信濃毎日新聞、2015. 5. 20)
- ⑧ 住民の運動参加率 県外自治体と競う 県内4市町村 老若男女が汗 (信濃毎日新聞、2015. 5. 28)
- ⑨ 五輪「金」具志堅さん 「目標は言葉にして」 東御で講演会 (信濃毎日新聞、2015. 5. 29)
- ⑩ 15分間の運動参加率競う「チャレンジデー」 東御市53%、奈良・広陵町に大勝 (東信ジャーナル、2015. 5. 30)
- ⑪ 東御市の視覚障害者 ボウリングで交流 (信濃毎日新聞、2015. 6. 1)
- ⑫ 東御拠点に「クラブ」始動 障害者と健常者 共にスポーツを (信濃毎日新聞、2015. 6. 13)
- ⑬ チャレンジデー2015 1万6682人が参加で見事に勝利 (市報とうみ 2015年7月号)
- ⑭ 湯の丸高原・海野宿・滋野・田中商店街 東御を歩く 新4コース (信濃毎日新聞、2015. 7. 23)
- ⑮ パラリンピック競泳 金メダリストが東御で29日講演 (信濃毎日新聞、2015. 8. 22)
- ⑯ 自然体験の森に拠点の小屋完成 東御 有志が建てる (信濃毎日新聞、2015. 8. 31)
- ⑰ 「スポーツ組織力とチームビルディング」 講師 佐藤照友旭 (東御市工業振興会会報、2015. 9. 1)
- ⑱ 新潟県上越市の名立区の子どもたちが長野県東御市の北御牧地区友遊クラブの子どもたちと交流! (東信ジャーナル、2015. 9. 3)
- ⑲ スポーツ庁が発足 鈴木長官「選手と一緒に戦う」 (信濃毎日新聞、2015. 10. 2)
- ⑳ 「ダブルダッチ」楽しく挑戦 東御で子ども向け体験会 (信濃毎日新聞、2015. 10. 7)
- ㉑ 急な天候の変化に対応 避難小屋が完成 子どもたちの里山探検 (東信ジャーナル、2015. 10. 8)
- ㉒ 東御市で精神保健講演会 職場で健やかに生きよう (信州民報、2015. 10. 10)
- ㉓ 身近な人の悩み 受け止め 東御で「ゲートキーパー」にアンケート (信濃毎日新聞、2015. 10. 15)
- ㉔ インターバル速歩 水中高い運動効果 信大と東御の温泉診療所 共同研究発表 (信濃毎日新聞、2015. 10. 21)
- ㉕ 官民協働で「運動しやすい」環境づくりを推進し、運動の日常化を図る (健康・体力づくり事業財団冊子、2015. 10. 30)
- ㉖ 東御市市議会だより No. 47 表紙 (東御市市議会だより、2015. 11. 01)
- ㉗ 世界への道 誰もが一緒に 的玉めぐる攻防 パラリンピック種目 (信濃毎日新聞、2015. 11. 10)
- ㉘ 運動不足原因の病気予防は20代から (Fuji Sankei Business、2015. 11. 13)
- ㉙ つながりや健康 一緒に考えよう (信濃毎日新聞、2015. 11. 14)
- ㊀ 東御市「しんたい学会」ひらく “健康づくりは地域づくりに” (信州民法、2015. 11. 26)
- ㊁ 地域で子どもの育ちを支えよう 子育て講演会・シンポジウム (市報とうみ、2015. 12. 01)
- ㊂ 竹中先生講演 保健補導員会だより (市報とうみ、2015. 12. 01)
- ㊃ 東京パラリンピックへ 長野での特別講演会要旨 (信濃毎日新聞、2015. 12. 4)
- ㊄ 転ばぬ先の知恵① 転倒はなぜ危ない? 上岡洋晴 (浄土宗新聞、2016. 1. 1)
- ㊅ 人と自然が織りなすしあわせ交流都市 とうみ (信濃の国保、2016. 1. 1)
- ㊆ サッカー教室などで提携 アルティスタ、社会福祉法人と (信濃毎日新聞、2016. 1. 7)
- ㊇ 「ボッチャ」大会 交流深めよう 東御で来月 (信濃毎日新聞、2016. 1. 9)
- ㊈ 市民の森スケート場まつり 初滑りにおおはしゃぎ!! (上田スポーツプレス、2016. 1. 15)
- ㊉ 元五輪選手らとふれあい 市民の森スケート場まつり (東信ジャーナル、2016. 1. 15)
- ㊊ 東御の福祉施設で「健康大学」スタート 頭も体も使って高齢者元気に (信濃毎日新聞、2016. 1. 20)
- ㊋ スポーツで日本を元気に 被災地の激励続ける (毎日新聞、2016. 1. 22)
- ㊌ 「ボッチャ」のルールは? 東御で来月6日講習会 (信濃毎日新聞、2016. 1. 26)
- ㊍ 地域おこし協力隊交流 上小地域 ネットワークづくり向け (信濃毎日新聞、2016. 1. 28)
- ㊎ 転ばぬ先の知恵② 転倒を発生させやすくする危険因子 上岡洋晴 (浄土宗新聞、2016. 2. 1)
- ㊏ 子どもの運動と運動器検診の導入 (健康づくり、2016. 2. 1)
- ㊐ 河合純一さん記事 (月刊水泳、2016. 2. 1)
- ㊑ 海野宿や湯の丸高原体力・目的で選んで 東御歩くマップ6種類 (信濃毎日新聞、2016. 2. 18)
- ㊒ 東御のユニバーサルスポーツクラブ 初の「ボッチャ」交流大会 (東信ジャーナル、2016. 3. 1)
- ㊓ 悩みに寄り添い支援を ゲートキーパー基礎講座 (たつの新聞、2016. 3. 3)
- ㊔ 女性や子どもの運動環境考える 上田で元五輪選手らがシンポ (信濃毎日新聞、2016. 3. 3)
- ㊕ 組み体操事故 多発の背景 (読売新聞、2016. 3. 3)
- ㊖ 子どもの「運動器」のチェック (小学保健ニュース、2016. 3. 8)
- ㊗ しんたい (shin-tai) の「ちょっと耳寄りな話」 (市報とうみ、三ヶ月単位掲載、各所員投稿)
- ㊘ ゆうがた Get! 井戸端会議ネタのタネ「滑らない歩き方」 (テレビ信州、2016. 2. 4)
- ㊙ こころのラジオ「COCOらじ」 (FM とうみ、毎週水曜日 11:00~12:00)

3. 外部関係機関との連携事業

- ① 東京工科大学小松泰喜教授と宿泊型新保健指導に関する意見交換 (2015. 4. 24)
 - ② 筑波大学柳沢和雄教授と市スポーツ振興に関する意見交換 (2015. 5. 2)
 - ③ 東京大学中澤公孝研究室の水中ポールウォーキング実験受け入れ (2015. 5. 11・18)
 - ④ トロント大学研究員政二慶先生と高齢者の歩行評価に関する意見交換 (2015. 7. 23)
 - ⑤ 東京大学野崎ゼミ、中澤ゼミ、東京工科大学小松ゼミ合宿 33 名受け入れ (2015. 8. 11-12)
 - ⑥ 筑波大学インターンシップ 4 名受け入れ (2015. 8. 24-30, 11. 8-14, 11. 13-19<2 名>)
 - ⑦ 日本体育大学武藤ゼミ合宿 15 名受け入れ (2015. 8. 31-9. 2)
 - ⑧ 東京農業大学上岡洋晴研究室他関係者ゼミ合宿 15 名受け入れ (2015. 9. 12-13)
 - ⑨ 芸術教育研究所多田千尋所長他関係者セミナー80 名受け入れ (2015. 10. 3-4)
 - ⑩ 東京大学中澤公孝研究室の水中ポールウォーキング実験受け入れ (2015. 10. 19)
 - ⑪ 早稲田大学竹中晃二教授、市健康づくり講演会受け入れ (2015. 10. 20)
 - ⑫ 同志社女子大学小切間美保教授、市食育講演会及び研究ミーティング (2015. 11. 6-7)
 - ⑬ 白梅学園大学汐見稔幸学長、市子育て支援講演会受け入れ (2015. 11. 15)
 - ⑭ 東京工科大学小松泰喜教授他が宿泊型新保健指導に関する中間報告 (2015. 12. 2)
 - ⑮ 国立教育政策研究所岩崎久美子総括研究官他と体験活動に関する意見交換 (2015. 12. 10-11)
 - ⑯ 早稲田大学塩田琴美講師とユニバーサルスポーツ振興に関する意見交換 (2016. 1. 8-9)
 - ⑰ (公財) Save Earth Foundation 福井聡事務局長と体験活動に関する意見交換 (2016. 1. 12)
 - ⑱ 長野県工業技術総合センター北沢俊二部長とウォーキングに関する意見交換 (2016. 1. 29)
 - ⑲ (公財) 日本水泳連盟坂元要専務理事と高地プール誘致に関する意見交換 (2016. 2. 15)
 - ⑳ NPO 法人モントリオール・バレーボール会と女性スポーツ勉強会を上田開催 (2016. 2. 22)
 - ㉑ 長野県工業技術総合センター北沢俊二部長とウォーキングに関する意見交換 (2016. 3. 1)
 - ㉒ 筑波大学大藏倫博准教授スクエアステップ指導員資格認定講習会受け入れ (2016. 3. 13)
 - ㉓ 新潟大学村山敏夫准教授他関係者の視察受け入れ (2016. 3. 21)
 - ㉔ 東京工科大学小松泰喜教授他が宿泊型新保健指導に関する最終報告 (2016. 3. 24)
 - ㉕ 身体教育医学研究所うなん小林功所長他の視察受け入れ (2016. 3. 25-26)
 - ㉖ 東京大学中澤公孝研究室の水中ポールウォーキング実験受け入れ (2016. 3. 28)
 - ㉗ 早稲田大学塩田琴美講師、笹川スポーツ財団小淵和也研究員と調査打ち合わせ (2016. 3. 28)
-

【別表】

(3) 講演会、健康づくり教室等への講師派遣

2. 講演会、健康づくり教室講師の詳細

日付	会場	依頼事業	依頼元	担当	人数
2015/7/3	市内 東御市保健センター	滋野地区保健補導員会研修会	滋野地区保健補導員会	横井	22
2015/7/4	市内 北御牧武道館	北御牧中学校キャリア教育	北御牧中学校	渡邊	23
2015/8/6	市内 大田区休養村とうふ	大田区ツアー	東御市振興公社	渡邊	40
2015/8/22	市内 中央公民館	子どもアートセミナー	やまなみ芸術教育の会	渡邊	80
2015/9/13	市内 北御牧ふれあい体育館	北御牧地区敬老会	北御牧地区敬老会	横井	80
			実行委員会		
2015/9/14	市内 祢津地区	祢津地区保健補導員会研修会	祢津地区保健補導員会	横井	11
2015/10/9	市内 東御市役所	青年・女性部学習会	東御市役所青年・女性部	朴	25
2015/10/18	市内 上ノ原山荘	東御の森、市民の集い	東御市農林課耕地林務係	渡邊・谷	100
2015/11/5	市内 芸術むら公園	ずく出すウォーキング教室	北御牧地区保健補導員会	横井	17
2015/11/7	市内 ケアポートみまき	ポッチャ講習会	北御牧地区分館長会	佳澄	15
2016/2/28	市内 北御牧中学校	ポッチャ競技運営補助	北御牧地区冬季スポーツ大会実行委員会	佳澄	100
2016/3/5	市内 あくりの湯こもろ	介護者リフレッシュ事業	東御市社会福祉協議会	横井	7
2015/4/25	県内 塩田公民館	法人化へ向けた説明会	上田MIXスポーツクラブ	渡邊	15
2015/5/14	県内 佐久大学2号館	開学記念公開特別講座	佐久大学	岡田	100
2015/7/5	県内 岸野地区農村環境改善センター	ストレッチ教室・指導者研修会	岸野スポーツクラブ	渡邊	40
2015/8/5	県内 南条保育園	食育講演会	坂城町福祉健康課	渡邊	60
			子育て支援室		
2015/8/11	県内 うつくしの里サービスセンターホール	職員のメンタルヘルス	特別老人施設うつくしの里	朴	50
2015/9/11	県内 南信合同庁舎	南信地区総合型連絡協議会	長野県体育センター	笹本	40
2015/9/25-27	市内 望月少年自然の家	信州外あそびミーティング・フェスティバル	信州外あそびネットワーク	岡田・渡邊	200
2015/10/4	県内 上田市民プラザ・ゆう	看護師研修会	あらほのナース会	朴	30
2015/11/5	県内 佐久市勤労者福祉センター	学社融合フォーラム	東信教育事務所	渡邊	25
2015/11/12	県内 山形村役場研修室	職員研修会	山形村役場	朴	100
2015/11/28	県内 佐久大学講堂	介護環境改善研究事業「認知症の予防・ケア」公開講演会	佐久大学信州短期大学部	岡田	200
2015/12/4	県内 ひとまちげんきプラザ	HIPの会勉強会	蓮の根こども園(HIPの会)	渡邊	80
2015/12/4	県内 上田市ふれあい福祉センター	上田市障がい者スポーツ教室	上小地域障害者自立生活支援センター	佳澄	25
2015/12/17	県内 長野県佐久合同庁舎	佐久管内保健関係者研修会	佐久市保健所	朴	50
2016/1/14	県内 丸子保健センター	タウンミーティング丸子	長野長寿社会開発センター	朴	60
2016/1/20	県内 長野県松本合同庁舎	地域における運動習慣定着に向けた研修会	長野県健康増進課	岡田	80
2016/1/26	県内 ケアポートみまき	会派視察	長野県議会会派「信州・新風・みらい」	岡田	15
2016/2/9	県内 長野県庁	県民会議	長野県福祉部健康増進課	朴	40
2016/2/12	県内 篠ノ井病院大講堂	ラインケア	長野県厚生連篠ノ井病院	朴	80
2016/2/18	県内 東御市総合福祉センター3階	心の健康を考える	上小保健補導員会	朴	20
2016/3/18	県内 南牧村公民館	南牧村健康推進委員連絡会	南牧村役場	朴	60
2015/7/16	県外 山南やまなみホール	やまなみ大学講演	兵庫県丹波市やまなみ大学	岡田	500
2015/7/27	県外 大田区産業プラザPIO	ソーシャルフォーラム2015	(公財)Save Earth Foundation	渡邊	30
2015/8/9	県外 大阪YMCA国際文化センター	健康運動指導士養成講習会	公益財団法人健康・体力づくり事業財団	岡田	120
2015/8/28	県外 日本財団ビル	スポーツとまちづくりセミナー	笹川スポーツ財団	岡田	150
2015/9/20	県外 清泉女学院大学	全国レクリエーション大会inながの	全国レクリエーション大会inながの実行委員会	渡邊	30
2015/10/4	県外 ケアポートみまき	アクティビティ資格認定セミナー	高齢者アクティビティ開発センター	岡田	50
2015/10/27	県外 入善町うるおい館	元気わくわく介護予防研修会	入善町保健センター	岡田	120
2015/11/10	県外 ケアポートみまき	視察研修	和歌山県橋本・伊都副市長会	岡田	11
2016/1/9-10	県外 赤城自然の家	コナミスポーツネーチャイルドキャンプ	(株)オンウィップス	渡邊	60
2016/2/17	県外 ケアポートみまき	議会視察	大田区議会議員視察	岡田	35
2016/2/22	県外 サントミューゼ	女性スポーツ勉強会	NPO法人バレーボール・モントリオール会	岡田・渡邊	300
2016/3/10	県外 クロス・ウェーブ梅田	in信州上田実行委員会健康運動実践指導者養成校講習会	公益財団法人健康・体力づくり事業財団	岡田	100
2016/3/19	県外 ベルサール西新宿	健康運動実践指導者養成校講習会	公益財団法人健康・体力づくり事業財団	岡田	100

2. 役員会等に関する事項

【理事会、評議員会等】

平成 27 年 5 月 23 日（土）	第 1 回理事会（ケアポートみまき：理事 10 名、監事 2 名、名誉所長 1 名、事務局 4 名、他 4 名出席） 決議事項 第 1 号議案：平成 26 年度事業報告及び決算について 第 2 号議案：平成 27 年度定時評議員会の招集について 第 3 号議案：評議員選任等委員会外部委員の選任について 第 4 号議案：評議員選任等委員会への評議員候補者の推薦について 報告事項 前回議事報告 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告 公益法人運営に関する確認事項 寄附金申込受け入れの件 ホームページの運営状況、その他
6 月 7 日（土）	第 1 回評議員会（ケアポートみまき：評議員 15 名、理事 10 名、監事 2 名、名誉所長 1 名、事務局 4 名、他 4 名出席） 決議事項 第 1 号議案：平成 26 年度事業報告及び決算の承認 報告事項 前回議事報告 平成 27 年度の事業計画・予算 平成 27 年度役職員体制について ホームページの運営状況、その他
11 月 21 日（土）	第 2 回理事会（ケアポートみまき：理事 10 名、監事 2 名、名誉所長 1 名、事務局 3 名、他 1 名出席） 決議事項 第 1 号議案：就業規則の改定について 報告事項 前回議事報告 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告 平成 27 年度事業中間報告及び上半期決算報告 御寄附の報告 文部科学省科学研究費・機関指定手続きの進捗状況 ホームページの運営状況、その他
平成 28 年 3 月 26 日（土）	第 3 回理事会（ケアポートみまき：理事 9 名、監事 2 名、名誉所長 1 名、事務局 7 名、他 9 名） 決議事項 第 1 号議案：平成 28 年度事業計画・予算について 第 2 号議案：しんたい中期計画 2016-2019（第 2 期）について 第 3 号議案：研究倫理審査委員会規程の改正について 報告事項 前回議事報告 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告 平成 27 年度事業・会計中間報告 文部科学省科学研究費・機関指定の決定 日本財団平成 28 年度助成事業の決定 第 5 回しんたい学会報告 ホームページの運営状況、その他

【代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告】

No.	日程	職務内容	担当理事
	平成 27 年		
1	4 月 01 日 (水)	辞令交付、年度始め式、業務執行理事会	田丸・山口・竹重・岡田
2	4 月 02 日 (木)	所内業務ミーティング、業務執行理事・職員歓送迎会	田丸・山口・竹重・岡田
3	4 月 24 日 (金)	日本理学療法士協会、東京工科大学小松泰喜教授面会 (厚労科研・宿泊型新保健指導モデル事業の件)	田丸・竹重・岡田
4	5 月 03 日 (日)	筑波大学柳沢和雄教授(東御市祢津出身)と面会	田丸・岡田
5	5 月 12 日 (火)	東方久男顧問公認会計士現地指導立ち会い	竹重・岡田
6	5 月 14 日 (木)	所内業務ミーティング	竹重・岡田
7	5 月 20 日 (水)	法人決算監査	山口・竹重・岡田
8	5 月 21 日 (木)	上田保健福祉事務所へ評議員候補者推薦に関する伺い	山口・岡田
9	5 月 22 日 (金)	業務執行理事会	田丸・山口・竹重・岡田
10	5 月 23 日 (土)	平成 27 年度第 1 回理事会	田丸・山口・竹重・岡田
11	5 月 29 日 (金)	評議員選任等委員会(書面決議)	山口・岡田
12	6 月 02 日 (火)	業務執行理事会	田丸・岡田
13	6 月 07 日 (日)	平成 27 年度第 1 回評議員会	田丸・山口・竹重・岡田
14	6 月 09 日 (火)	東御市議会全員協議会での事業・決算報告	田丸・山口・竹重・岡田
15	6 月 23 日 (火)	所内業務ミーティング	田丸・山口・竹重・岡田
16	7 月 24 日 (金)	業務執行理事会	田丸・山口・竹重・岡田
17	7 月 29 日 (水)	所内業務ミーティング	竹重・岡田
18	7/30(木) - 8/1(土)	研究所うなん運営委員会オブザーバー出席	田丸・山口・岡田
19	8 月 20 日 (木)	所内業務ミーティング	山口・竹重・岡田
20	8 月 29 日 (土)	河合純一さんプール交流会・市民講演会受け入れ	田丸・山口・竹重・岡田
21	9 月 13 日 (日)	北湯口理事来訪に伴う情報交換会	田丸・山口・岡田
22	9 月 29 日 (火)	所内業務ミーティング	田丸・山口・竹重・岡田
23	9 月 30 日 (水)	長野県総務部情報公開・法務課による定期立入検査	竹重・岡田
24	10 月 29 日 (木)	所内業務ミーティング	田丸・山口・竹重・岡田
25	11 月 09 日 (月)	日体大総研にて武藤名誉所長と打ち合わせ	田丸・岡田
26	11 月 10 日 (火)	和歌山県橋本伊都副市町長会視察対応(塩飽先生紹介)	田丸・山口・竹重・岡田
27	11 月 19 日 (木)	業務執行理事会	田丸・山口・竹重・岡田
28	11 月 21 日 (土)	平成 27 年度第 2 回理事会、しんたい学会	田丸・山口・竹重・岡田
29	12 月 08 日 (火)	所内業務ミーティング	田丸・山口・竹重・岡田
30	12 月 18 日 (金)	高地トレーニング施設検討委員会関係打ち合わせ	田丸・岡田
31	12 月 28 日 (月)	平成 27 年仕事納め式	竹重・岡田
	平成 28 年		
32	1 月 4 日 (月)	平成 28 年仕事始め式、所内業務ミーティング	田丸・山口・竹重・岡田
33	1 月 19 日 (火)	日体大総研、研究所うなん合同会議、日本財団訪問	田丸・岡田
34	1 月 25 日 (月)	所内業務ミーティング	田丸・山口・竹重・岡田
35	2 月 05 日 (金)	研究所うなん運営委員会出席	岡田
36	2 月 15 日 (月)	日本水連坂元専務理事の湯の丸視察受け入れ・懇談会	田丸・岡田
37	2 月 18 日 (木)	高地トレーニング施設検討委員会・作業部会合同会議	田丸・岡田
38	2 月 23 日 (火)	所内業務ミーティング	竹重・岡田
39	3 月 16 日 (水)	所内業務ミーティング	田丸・山口・竹重・岡田
40	3 月 24 日 (木)	日本理学療法士協会、東京工科大学小松泰喜教授面会	田丸・岡田
41		業務執行理事会	田丸・山口・竹重・岡田
42	3 月 26 日 (土)	平成 27 年度第 3 回理事会	田丸・山口・竹重・岡田
43	3 月 31 日 (木)	辞令交付式	田丸・山口・岡田

3. 各年度末の正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移

【単位：円】

事業年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度
経常収益計	79,375	31,981,729	33,566,788	28,744,363	39,340,466	35,933,693
うち事業収益		25,043,082	25,961,881	20,433,297	32,062,041	23,426,952
(調査研究)		(1,200,000)	(2,400,000)	(6,024,980)	(1,249,530)	(2,395,680)
(受託協力)		(18,169,065)	(16,888,169)	(7,729,819)	(24,469,380)	(14,620,276)
(講師派遣)		(4,383,285)	(5,887,836)	(5,532,925)	(5,984,865)	(5,655,380)
(その他)		(1,290,732)	(785,876)	(1,145,573)	(358,266)	(755,616)
うち受取補助金等		6,936,500	7,432,500	7,168,375	7,205,778	8,529,222
(地方公共団体)		(6,704,000)	(7,200,000)	(6,824,000)	(6,500,000)	(7,935,000)
(民間)		(232,500)	(232,500)	(344,375)	(705,778)	(594,222)
うち受取寄附金		0	171,000	1,141,000	71,000	3,976,216
うちその他		2,147	1,407	1,691	1,647	1,303
経常費用計	56,808	28,103,870	31,901,414	31,335,909	42,798,576	36,549,039
うち事業費		25,996,399	30,977,054	29,797,211	40,848,576	34,299,039
(人件費)		(18,028,650)	(18,244,701)	(21,091,720)	(22,921,699)	(23,355,232)
(旅費交通費)		(1,727,632)	(3,030,209)	(1,807,855)	(2,777,002)	(1,693,359)
(委託費)		(2,173,450)	(3,387,615)	(1,108,415)	(6,913,676)	(762,268)
(その他)		(4,066,667)	(6,314,529)	(5,789,221)	(8,236,199)	(8,488,180)
うち管理費		2,107,471	924,360	1,538,698	1,950,000	2,250,000
経常増減額	22,567	3,877,859	1,665,374	△2,591,546	△3,458,110	△615,346
一般正味財産期末残高	3,251,394	7,129,253	9,592,057	7,011,511	3,542,401	2,927,055
資産合計	8,948,027	16,044,713	20,930,992	13,415,109	9,997,932	6,534,868
負債合計	2,057,258	5,508,585	8,164,560	3,414,598	3,011,309	3,607,813
正味財産	6,890,769	10,536,128	12,766,432	10,000,511	6,986,623	2,927,055
【備 考】		長野県地域発元気づくり支援金				
		長野県新しい公共の場づくり のためのモデル事業業務受託				
				市の健康課題とその解決方策 に関する調査研究事業		
				東御市湯の丸高原 高地トレーニング施設誘致関連業務委託		

Ⅲ. 法人の課題

Ⅱの中で触れた事業の概況において課題も併せて記載しており、省略する。

決 算 報 告 書

第 9 期

自 平成27年 4月 1日
至 平成28年 3月31日

公益財団法人 身体教育医学研究所

貸借対照表

公益財団法人身体教育医学研究所

平成28年 3月31日現在 (単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
〔 資 産 の 部 〕			
【 流 動 資 産 】			
現 金 預 金	2,249,251	2,810,171	△ 560,920
未 収 金	3,116,649	2,877,915	238,734
流 動 資 産 合 計	5,365,900	5,688,086	△ 322,186
【 固 定 資 産 】			
(特 定 資 産)			
公益目的事業積立資金	0	3,000,000	△ 3,000,000
特 定 資 産 合 計	0	3,000,000	△ 3,000,000
(その他固定資産)			
車 両 運 搬 具	1	1	0
什 器 備 品	707,675	797,133	△ 89,458
ソ フ ト ウ ェ ア	358,834	307,800	51,034
権 利	102,458	204,912	△ 102,454
その他固定資産合計	1,168,968	1,309,846	△ 140,878
固 定 資 産 合 計	1,168,968	4,309,846	△ 3,140,878
資 産 合 計	6,534,868	9,997,932	△ 3,463,064
〔 負 債 の 部 〕			
【 流 動 負 債 】			
未 払 金	3,195,020	2,700,505	494,515
預 り 金	412,793	310,804	101,989
流 動 負 債 合 計	3,607,813	3,011,309	596,504
負 債 合 計	3,607,813	3,011,309	596,504
〔 正 味 財 産 の 部 〕			
【指定正味財産】			
民 間 助 成 金	0	444,222	△ 444,222
寄 付 金	0	3,000,000	△ 3,000,000
指定正味財産合計	0	3,444,222	△ 3,444,222
(うち特定資産への充当額)	(0)	(3,000,000)	(△ 3,000,000)
【一般正味財産】	2,927,055	3,542,401	△ 615,346
正 味 財 産 合 計	2,927,055	6,986,623	△ 4,059,568
負債及び正味財産合計	6,534,868	9,997,932	△ 3,463,064

平成27年度正味財産増減計算書

公益財団法人身体教育医学研究所

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで (単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	339	750	△ 411
特定資産受取利息	339	750	△ 411
事業収益	23,426,952	32,062,041	△ 8,635,089
調査研究事業収益	2,395,680	1,249,530	1,146,150
受託協力事業収益	14,620,276	24,469,380	△ 9,849,104
講師派遣事業収益	5,655,380	5,984,865	△ 329,485
出版物用発刊事業収益	112,452	144,068	△ 31,616
その他事業収益	643,164	214,198	428,966
受取補助金等	8,529,222	7,205,778	1,323,444
受取地方公共団体補助金	7,935,000	6,500,000	1,435,000
受取民間補助金	150,000	150,000	0
受取民間助成金	0	555,778	△ 555,778
受取補助金等振替額	444,222	0	444,222
受取寄附金	3,976,216	71,000	3,905,216
受取寄附金	976,216	71,000	905,216
受取寄附金振替額	3,000,000	0	3,000,000
雑収益	964	897	67
受取利息	964	897	67
経常収益計	35,933,693	39,340,466	△ 3,406,773
(2) 経常費用			
事業費	34,299,039	40,848,576	△ 6,549,537
給料手当	16,992,260	16,975,727	16,533
臨時雇賃金	2,218,740	2,290,104	△ 71,364
退職給付費用	960,000	960,000	0
法定福利費	2,918,090	2,627,057	291,033
福利厚生費	266,142	68,811	197,331
旅費交通費	1,693,359	2,777,002	△ 1,083,643
通信運搬費	106,129	127,747	△ 21,618
減価償却費	295,426	208,112	87,314
消耗什器備品費	107,544	802,040	△ 694,496
消耗品費	630,927	569,453	61,474
書籍費	100,393	82,571	17,822
修繕費	312,659	402,267	△ 89,608
印刷製本費	1,429,608	1,048,204	381,404
燃料費	654,059	239,040	415,019
光熱水料費	305,000	759,000	△ 454,000
賃借料	817,120	394,160	422,960
保険料	250,700	472,830	△ 222,130
諸謝金	1,500,168	1,191,780	308,388
租税公課	905,000	1,233,900	△ 328,900
支払負担金	410,400	434,282	△ 23,882
会議費	18,663	0	18,663
委託費	762,268	6,913,676	△ 6,151,408
雑費	644,384	270,813	373,571
管理費	2,250,000	1,950,000	300,000
役員報酬	118,900	122,700	△ 3,800
給料手当	1,960,810	1,698,144	262,666
会議費	58,766	22,420	36,346
旅費交通費	103,520	88,900	14,620
雑費	8,004	17,836	8,004
経常費用計	36,549,039	42,798,576	△ 6,249,537
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 615,346	△ 3,458,110	2,842,764
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 615,346	△ 3,458,110	2,842,764
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 615,346	△ 3,458,110	2,842,764
一般正味財産期首残高	3,542,401	7,000,511	△ 3,458,110
一般正味財産期末残高	2,927,055	3,542,401	△ 615,346
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
受取民間助成金	0	1,000,000	△ 1,000,000
一般正味財産への振替額	△ 3,444,222	△ 555,778	△ 2,888,444
当期指定正味財産増減額	△ 3,444,222	444,222	△ 3,888,444
指定正味財産期首残高	3,444,222	3,000,000	444,222
指定正味財産期末残高	0	3,444,222	△ 3,444,222
III 正味財産期末残高	2,927,055	6,986,623	△ 4,059,568

平成27年度正味財産増減計算書内訳表
平成27年4月1日から平成28年3月31日まで
公益財団法人身体教育医学研究所

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	合計 (A)	前年度 決算(B)	差異 (A-B)	当年度 予算(C)	遂行率 (A/C)
	公1:調査研究	公2:教育啓発	公3:情報発信	共通	小計						
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
特定資産運用益	0	0	0	339	339	0	339	750	△ 411		*
特定資産運用益				339	339	0	339	750	△ 411		*
事業収益	6,704,988	16,553,068	165,972	2,924	23,426,952	0	23,426,952	32,062,041	△ 8,635,089	23,508,000	100%
調査研究事業収益	2,395,680				2,395,680	0	2,395,680	1,249,530	1,146,150	0	*
受託協力事業収益	4,179,708	10,440,568			14,620,276	0	14,620,276	24,469,380	△ 9,849,104	18,983,000	77%
講師派遣事業収益	129,600	5,525,780			5,655,380	0	5,655,380	5,984,865	△ 329,485	4,507,000	125%
研究会等開催事業収益					0	0	0	0	0	15,000	*
出版物用発刊事業収益			112,452		112,452	0	112,452	144,068	△ 31,616	3,000	3748%
その他事業収益		586,720	53,520	2,924	643,164	0	643,164	214,198	428,966	0	*
受取補助金等	1,029,222	0	0	5,250,000	6,279,222	2,250,000	8,529,222	7,205,778	1,323,444	8,050,000	106%
受取地方公共団体補助金	435,000			5,250,000	5,685,000	2,250,000	7,935,000	6,500,000	1,435,000	7,900,000	100%
受取民間補助金	150,000				150,000	0	150,000	150,000	0	150,000	*
受取補助金等振替額	444,222				444,222	0	444,222	555,778	△ 111,556	0	*
受取寄付金	0	48,600	0	3,927,616	3,976,216	0	3,976,216	71,000	3,905,216	603,000	659%
受取寄附金		48,600		927,616	976,216	0	976,216	71,000	905,216	603,000	162%
受取寄附金振替額				3,000,000	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000	0	498%
雑収益	0	0	0	964	964	0	964	897	67	2,000	48%
利子収益				964	964	0	964	897	67	2,000	48%
経常収益計	7,734,210	16,601,668	165,972	9,181,843	33,683,693	2,250,000	35,933,693	39,340,466	△ 3,406,773	32,163,000	913%
(2) 経常費用											
事業費	8,834,275	14,192,507	4,366,400	6,905,857	34,299,039		34,299,039	40,848,576	△ 6,549,537	32,838,000	104%
給料手当	5,501,054	7,966,222	3,524,984		16,992,260		16,992,260	16,975,727	16,533	17,106,000	99%
臨時雇賃金	858,015	1,360,725			2,218,740		2,218,740	2,290,104	△ 71,364	2,250,000	99%
退職給付費用	240,000	520,000	200,000		960,000		960,000	960,000	0	960,000	100%
法定福利費	846,964	1,528,405	542,721		2,918,090		2,918,090	2,627,057	291,033	2,821,000	103%
福利厚生費				266,142	266,142		266,142	68,811	197,331	213,000	125%
旅費交通費	321,411	159,890		1,212,058	1,693,359		1,693,359	2,777,002	△ 1,083,643	2,022,000	84%
通信運搬費	1,240	10,985		93,904	106,129		106,129	127,747	△ 21,618	109,000	97%
減価償却費	268,342			27,084	295,426		295,426	208,112	87,314	194,000	152%
消耗什器備品費	9,000			98,544	107,544		107,544	802,040	△ 694,496	53,000	203%
消耗品費	41,170	463,046		126,711	630,927		630,927	569,453	61,474	854,000	74%
書籍費	4,104			96,289	100,393		100,393	82,571	17,822	100,000	100%
修繕費				312,659	312,659		312,659	402,267	△ 89,608	254,000	123%
印刷製本費		835,380		594,228	1,429,608		1,429,608	1,048,204	381,404	829,000	172%
燃料費				654,059	654,059		654,059	239,040	415,019	655,000	100%
光熱水料費				305,000	305,000		305,000	759,000	△ 454,000	306,000	100%

科 目	公益目的事業会計					法人会計	合計 (A)	前年度 決算(B)	差異 (A-B)	当年度 予算(C)	遂行率 (A/C)
	公1:調査研究	公2:教育啓発	公3:情報発信	共通	小計						
賃借料	16,000			801,120	817,120		817,120	394,160	422,960	493,000	166%
保険料	8,640	54,300		187,760	250,700		250,700	472,830	△ 222,130	293,000	86%
諸謝金	292,028	1,049,370	15,000	143,770	1,500,168		1,500,168	1,191,780	308,388	1,166,000	129%
租税公課		3,000		902,000	905,000		905,000	1,233,900	△ 328,900	655,000	138%
支払負担金	165,220	213,020		32,160	410,400		410,400	434,282	△ 23,882	477,000	86%
会議費	18,663				18,663		18,663	0	18,663	5,000	373%
委託費	26,896	16,964		718,408	762,268		762,268	6,913,676	△ 6,151,408	662,000	115%
雑費	215,528	11,200	83,695	333,961	644,384		644,384	270,813	373,571	361,000	178%
管理費						2,250,000	2,250,000	1,950,000	300,000	2,740,000	82%
役員報酬						118,900	118,900	122,700	△ 3,800	136,000	87%
給料手当						1,960,810	1,960,810	1,698,144	262,666	2,293,000	86%
会議費						58,766	58,766	22,420	36,346	24,000	245%
旅費交通費						103,520	103,520	88,900	14,620	232,000	45%
雑費						8,004	8,004	17,836	△ 9,832	55,000	*
経常費用計	8,834,275	14,192,507	4,366,400	6,905,857	34,299,039	2,250,000	36,549,039	42,798,576	△ 6,249,537	35,578,000	103%
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,100,065	2,409,161	△ 4,200,428	2,275,986	△ 615,346	0	△ 615,346	△ 3,458,110	2,842,764	△ 3,415,000	18%
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
当期経常増減額	△ 1,100,065	2,409,161	△ 4,200,428	2,275,986	△ 615,346	0	△ 615,346	△ 3,458,110	2,842,764	△ 3,415,000	18%
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
当期一般正味財産増減額	△ 1,100,065	2,409,161	△ 4,200,428	2,275,986	△ 615,346	0	△ 615,346	△ 3,458,110	2,842,764	△ 3,415,000	18%
一般正味財産期首残高							3,542,401	7,000,511	△ 3,458,110	3,415,000	104%
一般正味財産期末残高							2,927,055	3,542,401	△ 615,346	0	*
Ⅱ 指定正味財産増減の部											
受取補助金等											
受取民間助成金	0	0	0	0	0	0	0	1,000,000	△ 1,000,000	0	*
一般正味財産への振替額	△ 444,222	0	0	△ 3,000,000	△ 3,444,222	0	△ 3,444,222	△ 555,778	△ 2,888,444	△ 444,222	*
当期指定正味財産増減額	△ 444,222	0	0	△ 3,000,000	△ 3,444,222	0	△ 3,444,222	444,222	△ 3,888,444	△ 444,222	*
指定正味財産期首残高	444,222			3,000,000	3,444,222	0	3,444,222	3,000,000	444,222	3,444,222	100%
指定正味財産期末残高	0			0	0		0	3,444,222	△ 3,444,222	3,000,000	0%
Ⅲ 正味財産期末残高					0		2,927,055	6,986,623	△ 4,059,568	3,000,000	98%

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
定額法を採用している。
- (2) 消費税等の会計処理
税込方式により行っている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
公益目的事業積立資金	3,000,000	0	3,000,000	0
合 計	3,000,000	0	3,000,000	0

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,309,800	1,309,799	1
什器備品	1,750,011	1,042,336	707,675
ソフトウェア	478,548	119,714	358,834
権利	512,274	409,816	102,458
合 計	4,050,633	2,881,665	1,168,968

4. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
未収金	3,116,649		3,116,649
合 計	3,116,649	0	3,116,649

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
信州チャレンジスポーツ DAY2015地域イベント開催 支援補助金	長野県	0	35,000	35,000	0	
情報発信事業補助金	東御市	0	7,500,000	7,500,000	0	—
障害者余暇活動支援事業 補助金	東御市	0	400,000	400,000	0	
障がい児者運動実施 支援事業補助金	社会福祉法人 東御市社会福祉協議会	0	150,000	150,000	0	—
助成金						
国内共同研究助成金	公益財団法人ファイザー ヘルスリサーチ振興財団	444,222	0	444,222	0	指定正味財産
合 計		444,222	8,085,000	8,529,222	0	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
民間助成金の目的使用による振替額	444,222
受取寄附金(設立時出損金)の振替額	3,000,000
合 計	3,444,222

附属明細書

1. 特定資産の明細

特定資産については、財務諸表に対する注記 2 に記載しており、内容の記載を省略する。

財 産 目 録

平成28年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
【流動資産】			
預金	普通預金 八十二銀行田中支店	運転資金として	331,192
	普通預金 佐久浅間農業協同組合北御牧支所	運転資金として	1,908,059
	普通預金 信州うえだ農業協同組合東御支所	運転資金として	10,000
		<預金計>	2,249,251
未収金	東御市他	事業収益等未収分	3,116,649
		<未収金計>	3,116,649
流動資産合計			5,365,900
【固定資産】			
その他 固定資産	車両運搬具	車両1台	公益目的保有財産である。
	什器備品	パソコン2台	共有財産でありため、使用割合により、 下記のとおり按分している。 50%(期末帳簿価額1円)は、公益目的事業に使用している。 50%(期末帳簿価額1円)は、管理業務に使用している。
		サーバーシステム整備他	公益目的保有財産である。
	ソフトウェア	SPSSソフト	公益目的保有財産である。
	権利	商標登録	公益目的保有財産である。
		<その他固定資産合計>	1,168,968
固定資産合計			1,168,968
資産合計			6,534,868
【流動負債】			
未払金	(福)みまき福祉会他	事業費等未払分	3,195,020
預り金	役職員他	源泉所得税等	412,793
流動負債合計			3,607,813
負債合計			3,607,813
正味財産			2,927,055

監 査 報 告 書

公益財団法人身体教育医学研究所

代表理事 田丸 基廣 様

平成 28 年 5 月 24 日

公益財団法人身体教育医学研究所

監事

竹内春彦

監事

柳澤旨賢

私たち監事は、平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査致しました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事及び使用人等からのその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。その方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。